

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	多機能型事業所ほーぷ		
○保護者評価実施期間	令和6年11月1日		～ 令和6年 11月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3人	(回答者数) 2人
○従業者評価実施期間	令和6年12月 1日		～ 令和6年 12月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4人	(回答者数) 4人
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月6日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	広い庭があり子どもたちがしっかりと身体を使って遊ぶ場所の提供ができています。	庭全体に人工芝を敷き子どもたちが安全に安心して遊べる環境を整えています。又、庭への移動も玄関を取らずウッドデッキを通り子どもたちの危険度も下げています。	現在ある遊具プラス子どもたちの意見を取り入れプラスαの遊具の設置を検討中です。
2	室外活動の充実	普段の活動時は近隣の公園、土曜、祝日、長期休暇には遠い公園など子ども達が又行きたい、遊びたいと思える支援の提供を行っています。又、その中でルールなどを身につけられるように声掛けなど行っています。	子ども達の意見の吸い上げを行い、主体的に活動に取り組めるように支援の提供を行います。
3	地域資源の活用	果物狩りなど近隣地域にある農園さんと提携を結び様々な体験、経験してもらいます。	今後も横のつながりを確保し、他事業所さんとも連携を図り、様々なイベントを企画していきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等の少なさ。	個別に保護者の方に情報発信を行っている状態なので全保護者に情報共有を行って行かなければならないと考えます。	年間の研修計画に保護者の方の参加も組み込んだ計画を立てていく。
2	情報発信が出来ていない。	現在は普段の活動など連絡ノートや送迎時に様子などを伝えていくのみにしている。	今後はSNSなどを活用し子どもたちの普段の様子を保護者の方に知ってもらいます。
3			